

自然博物館発見ノート(観察編)

(野外：動物)

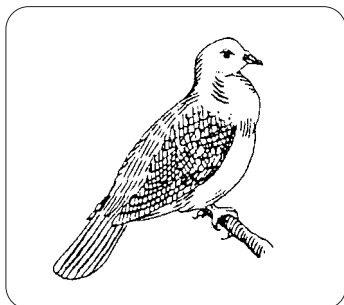
鳥について調べよう

見学日	年	月	日
学校名	学校		
年		組	氏名

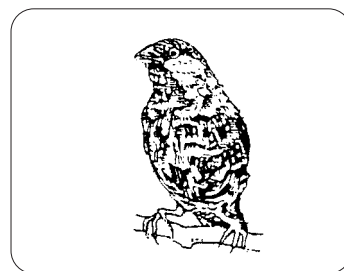
ミュージアムパーク
茨城県自然博物館

1. まずはこてしらべ!

(1) 鳥について知っていることを何でも書いてみよう。



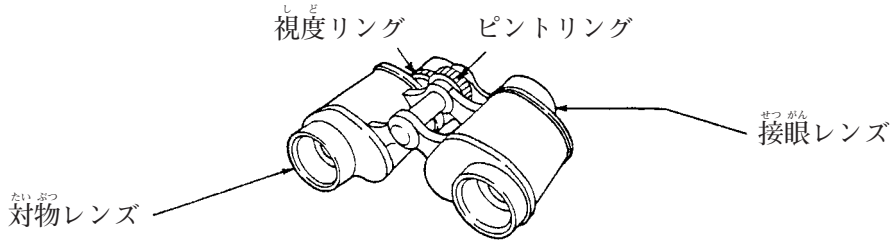
(2) 自分の知っている鳥の名前をあげてみよう。



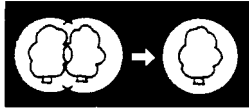
博物館で、どんな鳥に会えるかな?

2. バードウォッチングには^{そうがんきょう}双眼鏡が欠かせません。

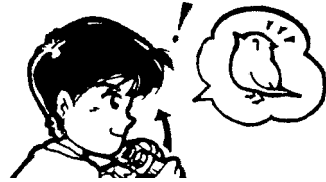
[双眼鏡の使い方]



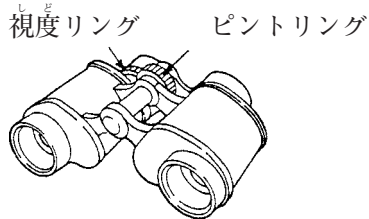
① 双眼鏡がぶらぶらしないように首にかけるヒモは短めに。



② 像が一つの○に見えるように接眼レンズを目の幅に。



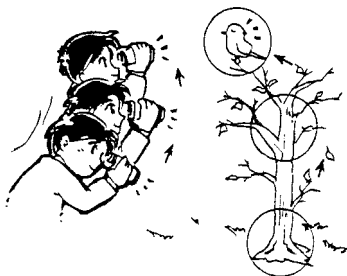
③ ピントリングでピント合わせ。左右の視力が違う人は、視度リングを調整する。



④ まずは、肉眼でさがそう。見つけたら、目を離さず双眼鏡をかぶせるように目の前にもっていく。



⑤ 目印を見つけて、そこから順に追っていく。



注意 !!
太陽は見てはいけない

3. さあ、いよいよバードウォッチング。どんな鳥に会えるかな。双眼鏡をもって出発！

名 前	ス ケ ッ チ	い た 場 所	気づいたこと

4. 鳥についてもう少し詳しく知ろう。

季節によって観察できる鳥がちがいます。菅生沼周辺に見られる鳥を冬鳥や夏鳥に分けてみましょう。

区 分	菅 生 沼 周 辺 に 見 ら れ る 鳥	特 徴
ふゆ どり 冬 鳥		日本で冬を越し、夏は北ですごします。
なつ どり 夏 鳥		日本で夏を越し、南で冬をすごします。
りゅう ちよう 留 鳥		1年中、同じところですごします。
たび どり 旅 鳥		南で冬を越し、北で夏をすごします。移動する秋や冬だけ、日本を通過します。

菅生沼周辺の林に見られる鳥

ツバメ、モズ、ホオジロ、キジ、コジュケイ、ヒヨドリ、ムクドリ、スズメ、ハジブトガラス、ウグイス、カッコウ、フクロウ、アカゲラなど

菅生沼の水辺に見られる鳥

ダイサギ、チュウサギ、コサギ、コハクチョウ、カワウ、マガモ、カルガモ、ハクセキレイ、セグロセキレイなど